



SB18i

COMPACT HIGH POWER SUBWOOFER

SB18iは固定設備での使用を重用視し、モジュラーWST®ラインソースとコアキシャルシステム向けにデザインされたサブウーファーです。SB18iを加えると、再生周波数を32Hzまで拡張します。コンパクトな設計と合理化されたリギングウェアにより、フライング時のKARAI®と組み合わせに非常に適しております。

バスレフ型のエンクロージャーには特別にデザインされた18インチのトランスデューサーが組み込まれており、インパクトのある高感度な効果、低いサーマルコンプレッション、そしてディストーションの減衰を生み出します。バスレフダクトは空気の流れが層流を生成するという特徴を持っており、最も高いオペレーティングレベルでも空気の流れの乱れが低減されます。これらの特性が合わさった結果、精度と音楽性の点でこの上ない音質を得られます。

SB18iのコントロールとアンプリフィケーションは、LA4jpまたはLA8jp(LA-RAKjp)から行われます。内蔵のDSPフィルタリングには優れたクロスオーバー機能、システムEQ、トランスデューサーのデュアルサーマル&オーバーエクサージョン保護機能が備わっています。L-ACOUSTICS®のアンプリファイド・コントローラーで使えるドライブモードは次の通りです：

- **スタンダードモード**: KUDO、KARAI、KIVA-KILO、ARCS®と組み合わせて使用し、ハイボックスと距離を置いて設置する場合、60HzのLPFが入った([SB18_60]プリセット)がお勧めです。また、KARAI、ARCS®、XTシリーズと組み合わせて使用し、ハイボックスと距離を近くに設置する場合、100HzのLPFが入った([SB18_100]プリセット)がお勧めです。

- **カーディオイドモード**: KUDO、KARAI、KIVA-KILO、ARCS®と組み合わせて使用し、ハイボックスと距離を置いて設置する場合、60HzのLPFが入った([SB18_60_C]プリセット)がお勧めです。また、KARAI、ARCS®、XTシリーズと組み合わせて使用し、ハイボックスと距離を近くに設置する場合、100HzのLPFが入った([SB18_100_C]プリセット)がお勧めです。

SB18iエンクロージャーの性能は、選択したプリセットと物理的なシステム構成に依存します。高品質のバルト地方産樺の合板から作られたキャビネットには、XTシリーズ、KIVAとの使用を可能にするポールマウントソケットが付いています。また、M6サイズのネジ穴が用意されています。



SB18i仕様

| | |
|----------------------|--|
| 低域の限度(-10dB) | 32 Hz ([SB18_100]プリセット) |
| 最大音圧レベル ¹ | 138 dB ([SB18_100]プリセット) |
| 入力(連続) | 700 W |
| コンポーネント | LF: 1 x 18" 耐水性 (4インチコイル、アルミダイキャストバスケット、ヴェントマグネット) 公称インピーダンス: 8 Ω |
| リギング ² | スチール、耐荷重: SB18i 8台と M-BUMPi (BGV-C1 規格準拠) |
| フィジカルデータ | W x H x D: 713 x 543 x 700 mm 重量: 50 kg コネクター: 2 x 4-pin ノートリックスピコン マテリアル: バルト海産、パーチ合板 仕上げ: ダークグレイブラウン Pantone® 426C (SB18i) ビュアホワイト RAL 9010® (SB18iW) フロント: ポリエステル塗装を施したスチールグリル、 音響透過性のあるAirnet製のグリルクロス リギング: ポリエステル塗装とメッキを施したスチール |

¹ クレストファクター4のピンクノイズを用いて自由空間1m地点におけるピークレベル (1mに表記されたプリセットにて)
² L-ACOUSTICS製品のインストールに関するメカニカルデータと制限はSOUNDVISIONソフトウェアで定義されます

